スーパーファミコン®
SHVC-AABJ-JPN
KIS-5
総合格闘技
RINGS
リングス
Astral Bout 3
SUPER Famicom
LICENSED BY NINTENDO
KING
前田日明
FIGHTING NETWORK RINGS
取扱説明書

総合格闘技

RINGS リングス Astral Bout 3

このたびは、キングレコードのスーパーファミコン専用ソフト『**リングス・アストラルバウト3**』をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用前にこの「取扱説明書」を良くお読みいただき、正しい使用方法でお使い下さい。なお、この「取扱説明書」は再発行致しませんので大切に保管して下さい。

⚠ 警告

疲れた状態や、連続して長時間にわたるご使用は、健康上好ましくありませんので避けてください。ごくまれに、強い光の刺激や、点滅を受けたり、テレビ画面等を見たりしている時に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失等の症状を経験する人がいます。こうした症状を経験した人は、ゲームをする前に必ず医師と相談してください。また、ゲームをしていて、このような症状が起きた場合には、ゲームを止め、医師の診察を受けてください。

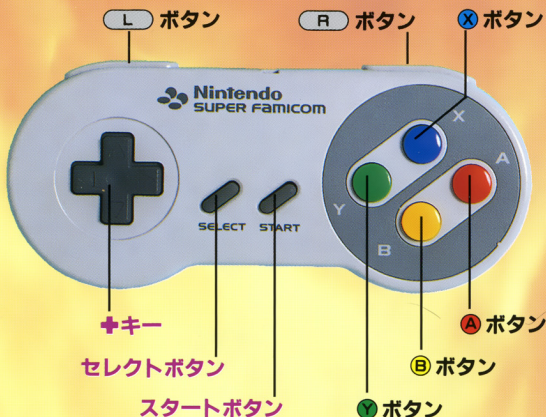
ゲームをしていて、手や腕に疲労、不快や痛みを感じた時は、ゲームを中止してください。その後も痛みや不快感が続いている場合は、医師の診察を受けてください。それを怠った場合、長期にわたる障害を引き起こす可能性があります。他の要因により、手や腕の一部に傷害が認められたり、疲れている場合には、ゲームをすることによって、悪化する可能性があります。そのような場合は、ゲームをする前に医師に相談してください。

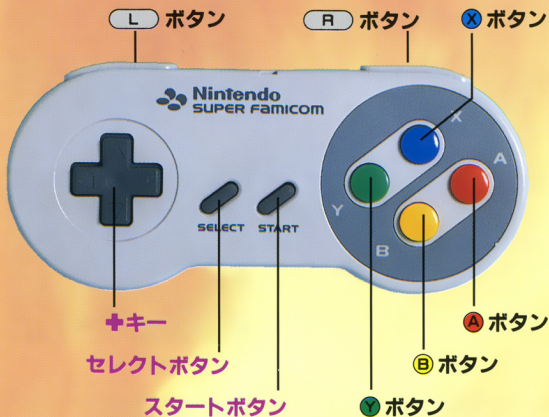
世界最強の男はこのゲームが決める!!

かつて、この世に「パンクラチオン」と呼ばれる大会が、存在していた。それは世界各地、さまざまなジャンルの格闘家達が一同に介し、しのぎをけずる。
まさに統一格闘技戦と呼ぶにふさわしいものであった。
しかし、その闘いに勝利した者も、いや、その大会すら時代の流れと共に、伝説と化していたのである。
時が過ぎ、再び世界は、最強を求めていた。
そして1995年、闘う男は揃った。
果てしなきリングでの死闘は「RINGS CHAMPIONSHIP」を経て、いよいよ天王山「RINGS TOURNAMENT」へと突入する。
それは、たった一人の勝者と、14人の敗者を決める過酷な真剣勝負。
頂点を極める者は誰なのか、
迫り来るオランダ、ロシアの強豪軍団…
「RINGS CHAMPIONSHIP」「RINGS TOURNAMENT」の二つの大会を制覇し、真の格闘王をめざせ！

もくじ

操作方法

コントローラーの使い方

STARTボタン：ゲームを始める時に使用します。
SELECTボタン：FIGHT STYLE画面の終了時、押しているとハンディ・キャップ画面につながります。
✚字キー：GAME MODE PLAYER SELECT等の選択、設定に使用します。
Ⓐボタン：決定する時に使用します。
Ⓑボタン：キャンセルする時に使用します。
Ⓧ、Ⓨ、Ⓛ、Ⓡボタン：使用しません。

試合中の選手の操作方法

✚字キー：選手の移動に使用します。
相手の攻撃中に後ろに入れるとガード(防御)します。
Ⓨボタン：攻撃力の小さいパンチで攻撃します。（パンチ小）
Ⓧボタン：攻撃力の大きいパンチで攻撃します。（パンチ大）
Ⓑボタン：攻撃力の小さいキックで攻撃します。（キック小）
Ⓐボタン：攻撃力の大きいキックで攻撃します。（キック大）
Ⓡボタン：このボタンを押しながらⓍ、Ⓨ、Ⓐ、Ⓑボタンを押すとリーチの長い技で攻撃する事ができます。
(Rパンチ小・大／Rキック小・大)
Ⓛボタン：コンビネーションに使用します。
START：ポーズがかかります。もう１度押すと解除されます。
SELECT：キメポーズになります。

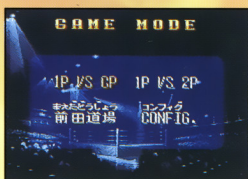
このボタン操作は初期設定ですCONFIG.モードにより変更できます。

ゲーム・スタート

GAME START

タイトル画面の時、**START ボタン**を押すとゲームが始まります。

GAME MODEの選択

ゲームモードを選びます。**✚字キー**で選択し、**Ⓐボタン**で決定してください。
(ゲームモードの説明は7P参照)

選手の選択

出場選手15人から選びます。**✚字キー**で選択し、**Ⓐボタン**で決定してください。

ファイトスタイルの選択

選手のファイトスタイルを選びます。
✚字キーでSTYLEを選択しリングス、立ち技、関節技の中から選びます。
ENDを選択し、**Ⓐボタン**を押すと試合が始まります。
(ファイトスタイルの説明は11P参照)

GAME MODEの説明

1 1P vs CP

コンピュータ選手(CP)との対戦モードです。

RINGS CHAMPIONSHIP

自分以外の出場選手を勝ち抜き、総合格闘技の頂点を目指します。
ルールを「30分1本勝負」と「3分5ラウンド」から選択します。

RINGS TOURNAMENT

リングス最強のあかしであるウイニングローレルを手にする為、トーナメント優勝を目指します。
ルールを「30分1本勝負」と「3分5ラウンド」から選択します。

EXHIBITION MATCH

1試合だけの対戦モードです。対戦相手とルールを自由に選択する事ができます。

PASSWORD

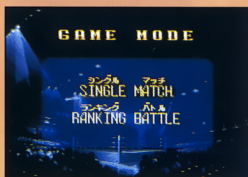
パスワードを入力することによって、「RINGS CHAMPIONSHIP」「RINGS TOURNAMENT」の続きからゲームを始めることができます。
＊「RINGS TOURNAMENT」では、必ずトーナメント表の始めから再スタートになります。

「RINGS CHAMPIONSHIP」「RINGS TOURNAMENT」の2つの大会を制覇し、真の格闘王を目指せ！

2 1P vs 2P

2人以上の対戦モードです。

SINGLE MATCH

1試合形式の2人専用対戦モードです。

RANKING BATTLE

1人～8人まで参加できるトーナメント形式の対戦モードです。
トーナメントに参加する人数を**✚字キー**の左右で選び、**Ⓐボタン**で決定します。8人そろわない場合は、コンピュータ選手(CP)が参加します。
トーナメントが終ると、1位～8位までのランキングが発表されます。

3 前田道場

前田日明選手に基本的な操作、テクニックを教えてもらう練習モードです。

LEVEL 1：スタンディング

立ち技の攻撃、防御、移動についてトレーニングします。

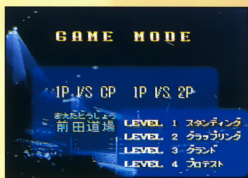
LEVEL 2：グラップリング

組み合った時の攻撃、防御についてトレーニングします。

LEVEL 3：グランド

倒れた時の攻撃、防御についてトレーニングします。

LEVEL 4：プロテスト

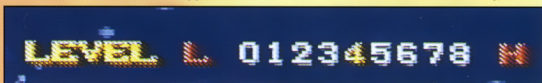
前田日明選手とのスパーリングです。

4 CONFIG

ゲームの設定、コントローラーのボタン配置などを変更することができます。
✚字キーの上下で項目を選び左右で設定を変更してください。

LEVEL

コンピュータ対戦の難度を9段階で選択できます。

弱い　強い

LEVEL L 012345678 H

CONTROLLER

1P、2Pのコントローラーのボタン配置を変更します。
ボタン配置はCONTROLLERで**Ⓐボタン**を押し、ウインドウを開いてから各コントローラーのボタンで設定します。EXITで**Ⓐボタン**を押すとウインドウが閉じCONFIG.に戻ります。
（注）　ウインドウが開いている間は、ボタン配置以外の設定はできません。

SOUND

音楽をステレオ、モノラルの内、どちらかを選択します。

MUSIC、EFFECT

ゲーム中の音楽、効果音を聴くことができます。
Ⓐボタンを押すと曲が鳴ります。

画面の見方

①体力メーター

選手の体力です。ダメージを受けるとメーターが緑、黄、赤と減ってゆきます。攻撃しなければ、少しずつ回復します。

②関節メーター

選手の頭、脚などのダメージの状態を表わしています。このダメージは試合中は回復しません。サブミッションでダメージが限界になるとギブアップ負けとなります。

▲ダメージによって緑➡黄➡赤に変化します。

③ダウンランプ

点灯しているランプの数がダウンした数になります。
このランプが全てついた後、ダウンするとT.K.O.負けとなります。

④エスケープランプ

点灯しているランプ数がエスケープした数となります。
このランプが全てついた後、エスケープ数は0にもどります。

⑤試合時間

試合時間の残りを表示します。
3分5ラウンドルールの場合、現在のラウンド数も表示します。

SITUATION（シチュエーション）

「EXHIBITION MATCH」「SINGLE MATCH」「RANKING BATTLE」などのルール、ステージ、試合の曲を選択します。

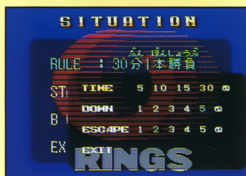
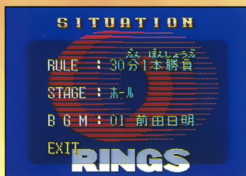
RULE

✚字キーの左右で基本ルールを選択します。
基本ルールには「30分1本勝負」と「3分5ラウンド」があります。
基本ルールが決定したら、**Ⓐボタン**を押し、そのルールでの試合時間、ポイント数を選択します。

STAGE

試合会場を選択します。

B.G.M.

試合中に流れる音楽を選択します。

FIGHT STYLE（ファイト スタイル）

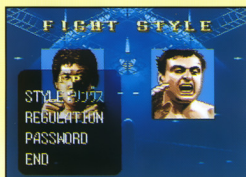
攻撃スタイルを選択します。

STYLE

①リングス

スタンディング、グラップリング、グランドの、どの攻防にもバランス良く対応できる総合格闘技スタイルです。

②立ち技

パンチ、キックを使ったスタンディングでの攻撃を得意とするスタイルです。

③関節技

サブミッション（関節技）を使った、グランドでの攻防を得意とするスタイルです。

REGULATION

選手の攻撃力、防御力、技等の設定を自由に組み変えることができます。

PASSWORD

REGULATIONで設定したオリジナル・ファイトスタイルの選手のパスワードを見たり、入力したりすることがきます。

(注)オリジナル・ファイトスタイルのパスワードは、レギュレーションでのパラメーター(能力値)の設定のみが記憶され、攻撃別の技は記憶されません。PASSWORD入力で新たに続きから始める場合は、攻撃別の技を選択し直して下さい。

END

試合を始めます。

REGULATION(レギュレーション)

レギュレーションではパラメーター(能力値)の設定と、攻撃別の技を選択できます。

パラメーターの設定

HITTING(ヒッティング)、THROW(スロー)、SUB. HOLD(サブ・ホールド）から設定するパラメーターを選択しさらにその中の攻撃力(OFF.)、防御力(DEF.)、テクニック(TEC.)、スピード(SPD.)のポイントを選択、変更します。

HITTING

パンチ、キックの攻撃力、防御力、テクニック、スピードを設定します。

THROW

投げ技の攻撃力、防御力、テクニック、スピードを設定します。

SUB.HOLD

サブミッション(関節技)の攻撃力、防御力、テクニック、スピードを設定します。

SKILL

技の選択画面にうつります。

＊ポイントの設定、変更では**✚字キー**の右をプラス((強く)、左をマイナス（弱く）とします。
ポイントをマイナスすると画面右下のPOINTに残りポイントとして数字で表示されます。
このPOINTの数字はヒッティング、スロー、サブ・ホールドに関係無く、全部残りのポイントを合計したものです。

技の選択

PUNCH(パンチ)、KICK (キック)等から変更する攻撃を選択し、技を選んでください。

(注)　操作は攻撃の種類を問わず、「パンチ小」、「Rキック大」あるいは「ステップF」等で表示されています。
(選手の操作方法16P参照)

SKILL（技の選択）

PUNCH（パンチ）
スタンディングでのパンチを使った技を選択します。

KICK（キック）
スタンディングでのキックを使った技を選択します。

GRAPPLE（グラップル）
グラップリングでのパンチ、キックを使った技を選択します。

THROW（スロー）
グラップリングでの投げ技を選択します。

SUB.S（サブミッション・スタンディング）
グラップリングでのスタンディング・サブミッション（立ち関節）を選択します。

SUB.F（サブミッション・フロント）
グランドの「あおむけ」でのフロント・サブミッション（関節技）を選択します。

SUB.R（サブミッション・リア）
グランドの「うつぶせ」でのリア・サブミッションを選択します。

STEP（ステップ）
スタンディングでの特殊な移動技、タックルが使用できるかどうかを表示します。

POINT（ポイント）
パラメーター画面に戻ります。

END（エンド）
REGULATIONを終了します。

＊技が増えるとウインドウを**✚字キー**の上下でスクロールさせることができます。

＊パラメーター変更で技が変わった場合は、その部分がオレンジ色に変わります。

＊技は**✚字キー**の左右で選択します。
技数は選手によって異なり、いくらポイントを入れても選択できない技があります。

RINGS RULE　ASTRAL BOUT 3 公式ルール

30分1本勝負

〈勝敗の決定〉

ギブアップ、10カウントKO、TKO、判定。

〈ポイント制〉

●ロープ・エスケープ2回でダウン1回と見なす。
●ダウン5回でTKO負け。
●時間切れで、1エスケープでもロストポイントの少ない方を判定勝ちとする。
●体力メーター下のDの丸いランプがダウンの数、Eの丸いランプがエスケープの数を表します。

3分5ラウンド

●3分5ラウンド、インターバルあり。
●引き分けの場合、勝敗が決定するまで延長ラウンド(EXTRA ROUND)を行なう。

〈勝敗の決定に関する特例〉

●1ラウンドにダウン3回でTKO負け。
●ロープエスケープ2回でダウン1回と見なす。
●ラウンドごとにロストポイントの数で判定をつけ、時間切れの場合、優勢ラウンドの多い方が判定勝ち。差がなければ延長戦を行なう。
●延長ラウンド（EXTRA ROUND）では最初にロストポイントを奪ったほうが勝ち。

（注）以上のルールはEXHIBITION MATCH、1P vs 2Pモードでは変更することができます。

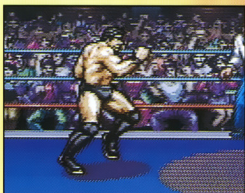
選手の初級操作講座

操作の基本をきちんとマスターしよう！

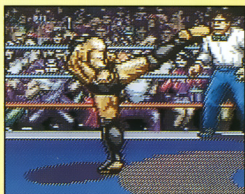
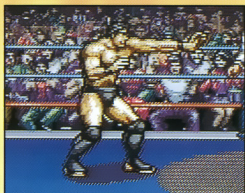
移動スタンディング

スッテプF.Bを使用しよう！
（フォワード/バック）

スタンディング（立ち）の状態で選手の右向を正面、左を背面、上を奥、下が手前となります。
（これから先の操作方法はこの「右向き」を基本として説明します。）
右を押すと前方に歩き、左に押すと後方に歩きます。上を押すと奥に、下を押すと手前に歩きます。
斜めに押すとそれぞれの斜め方向に歩くことができます。

右を2回連続で押すと、ステップFで、前方に素早く移動し、逆に左を2回連続で押すとステップBで後方に素早く移動します。
このステップF．Bを使用して、相手に素早く接近したり、離れたりすることできます。
また、ステップF．B中に攻撃することもできます。

攻撃スタンディング

技の間合いを把握しよう!

スタンディングでの攻撃はパンチ、キックを使った打撃戦が中心です。
Ⓧ、Ⓨ**ボタン**でパンチ、Ⓐ、Ⓑ**ボタン**はキックで攻撃します。
Ⓡ**ボタン**を押したまま各ボタンを押すと、リーチの長い技で攻撃することができます。
どちらの攻撃力もⓎ、Ⓑ**ボタン**は攻撃力が小さく、Ⓧ、Ⓐ**ボタン**は攻撃力が大きく設定されています。
ただしⓍ、Ⓐ**ボタン**はスキが大きいので、なるべく空振りしないように攻撃してください。
スタンディングでの打撃戦は、技のリーチと間合いを知ることが大切です。

攻撃スタンディング

コンビネーションをうまく使おう!

コンビネーションはパンチ、キック等の技を記憶し、技をつないで連続で攻撃する方法です。
Ⓛ**ボタン**を押したままにして記憶したいパンチ、キックを操作します。
（このⓁ**ボタン**を押し記憶入力している間はⓍ、Ⓨ、Ⓐ、Ⓑ**ボタン**を押しても攻撃できません。）
コンビネーションの記憶後、再度Ⓛ**ボタン**を押すと記憶した技が出ます。
●コンビネーションは１度記憶させると、新たに記憶させるまで何度も使用することができます。

●コンビネーション中にⓁボタンを押すと中断することができます。
＊最強のコンビネーションを見つけよう！

防御スタンディング

打撃技を確実にガードしよう！

相手がパンチ、キックで攻撃した時に、**✚字キー**の左、つまり、後ろを押すと攻撃をガードすることができます。
ただし、左を押したままにしていると、前技をガードしたままになるので、攻撃されるたびに確実に操作してください。
●ガードに成功すればダメージをうけません。
●つかみ、タックルはガードできません。

攻撃グラップリング

相手をつかんで攻撃だ！

スタンディングの状態で相手に接近し、**✚字キー**の右とⓍかⒶ**ボタン**のどちらかを押すと相手をつかみ、グラップリング（組み）に入ることができます。グラップリングに入ったらⓍ、Ⓨ**ボタン**でパンチ、Ⓐ、Ⓑ**ボタン**でキックを使った「つかみ打撃」で攻撃することができます。

「つかみ攻撃」もスタンディングと同じように攻撃力に大小があります。また、Ⓡ**ボタン**を押したまま、各ボタンを押すと「投げ技」で攻撃することができます。

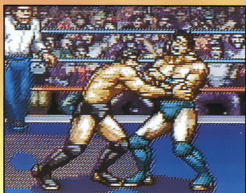
防御グラップリング

つかみ打撃、投げ技をガード!

相手につかまれた場合、**✚字キー**の左、つまり後ろを押すと「つかみ打撃」をガードし、**✚字キー**の下を押すと「投げ技」をガードすることができます。ただし、「つかみ打撃ガード」は投げ技を、「投げ技ガード」はつかみ打撃をガードすることができません。

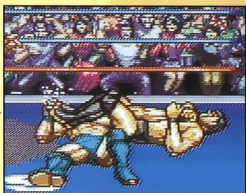
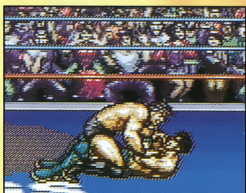
防御グラップリング

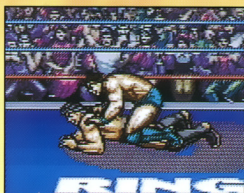
つかまれたら、つかみ返せ！

●相手につかまれたら、✚字キーを1回まわしてからⓍ、Ⓨ、Ⓐ、Ⓑボタンのどれかを押すと、つかみ、グラップリングを返して、逆に相手をつかむことができます。
●✚字キーをまわす方向は右でも左でもかまいません。

攻撃グランド

グランドに入って、サブミッションを極めろ！

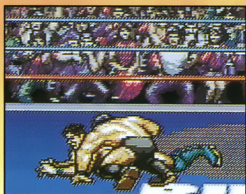
▼

●倒れている相手に接近してⓍ、Ⓨ、Ⓐ、Ⓑボタンのどれかを押すと、相手に上に馬乗りになり、グランドに入ることができる。
●グランドに入ったら、自分の頭の方向を右として✚字キーを右、左、下と押し、Ⓧ、Ⓨ、Ⓐ、Ⓑボタンのどれかを押すとサブミッション（関節技）で攻撃することができます。
Ⓧ、Ⓨボタンは「頭」「腕」を攻撃し、Ⓐ、Ⓑボタンは「脚」を攻撃します。
サブミッションが極まっている間は、相手にダメージを与え続けることができます。

防御グランド

サブミッションに入れさせるな！

まず最初に✚字キーの左右を連続で交互に押し、「あおむけ」から「うつぶせ」にスイッチします。「うつぶせ」になるとサブミッションを防ぐ基本体勢を取ることができます。「うつぶせ」になったら、✚字キーを頭の方向に押すと「頭」「腕」のサブミッションをガード、足の方向に押すと「脚」のサブミッションをガードすることができます。また、グランドに入られる前に「うつぶせ」になることができれば、グランドに入られること事態を防ぐことができます。

防御グランド

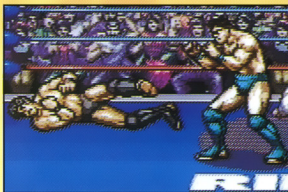
グランドはグランドで返せ！

●グランドに入られてしまったら、✚字キーを１回まわしてからⓍ、Ⓨ、Ⓐ、Ⓑボタンのどれかを押すとグランドを返し、逆に相手の上に馬乗りになることができます。
●✚字キーをまわす方向は右でも左でもかまいません。

エスケープ・グランド

サブミッションはエスケープしてダメージを最小限にとどめよ！

サブミッションを極められてしまったら、Ⓛ又はⓇボタンを押したまま✚字キーを押すと、その方向に移動します。ロープまで移動するとロープエスケープとなり、エスケープ側の選手がポイントを失いサブミッションが自動的に外れます。
また、✚字キーⓍ、Ⓨ、Ⓐ、Ⓑボタンを連打してもサブミッションを外すことはできますが、時間がかかる為、ダメージを受けます。

起き上がる

倒れている時間を短くしよう！

倒れた時に、✚字キーとⓍⓎⒶⒷボタンを連打すると素早く起き上ることができます。
この起き上る時に✚字キーの上を押していると奥にローリングしてから起き上り、下に入れてると手前にローリングしてから起き上ります。

キメポーズ

カッコ良くキメてみよう！

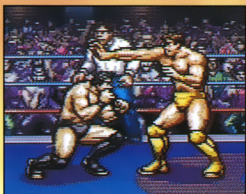
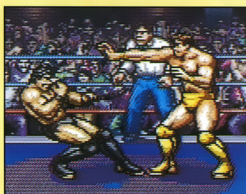
スタンディング時にSELECTボタンを押すと選手がキメポーズを取ります。タイミング良くポーズを決めてギャラリーにアピールしよう。
＊タイミングをまちがえるとスキだらけになるので要注意。
＊コンビネーションにも記憶できます。

選手の上級操作講座

移動スタンディング

ダッキング、スウェーイング

Ⓡボタンを押しながら、✚字キーの右を2回連続で押すとダッキングし、左を2回連続で押すとスウェーイングします。

ダッキング、スウェーイングは頭にダメージを受けないのでストレート、ハイキック等の攻撃をかわして反撃することができます。

＊レギュレーションのHITTING、THROW、SUB.HOLDの「TEC.」、「SPD.」のポイントが高くなければ使用できません。

攻撃スタンディング

タックル

Ⓡボタンを押しながら、✚字キーを左、右と押した後、Ⓧボタンを押すとタックルで攻撃します。

タックルは成功すると、スタンディングの相手をグランドの状態に持ち込むことができます。
ただし、失敗した場合は、スキができるので反撃を受けやすくなります。

＊レギュレーションのTHROW、SUB.HOLDの「OFF.」、「TEC.」のポイントが高くなければ使用できません。

攻撃スタンディング

大技を使って遠距離から攻撃しよう！

レギュレーションのPUNCH、KICKにCパンチ小、Cパンチ大、Cキック小、Cキック大という項目が追加表記されている場合、ロングレンジの大技を使用して攻撃することができます。

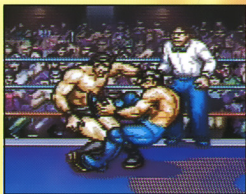
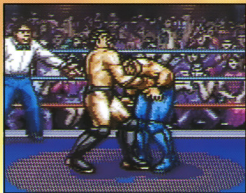
✚字キーを左、右と押した後に、Ⓧ、Ⓨ**ボタン**でCパンチ、Ⓐ、Ⓑ**ボタン**でCキックを使用します。

＊レギュレーションのHITTINGの「OFF.」、「TEC.」のポイントが高くなければ使用できません。

攻撃グラップリング

スタンディング・サブミッション

レギュレーションの「SUB, S.」に技が表記されていると、「スタンディング・サブミッション」を使用することができます。
相手をつかんだら、✚字キーを右、左、下(関節コマンド)を押した後、技の設定されているボタンを押します。
(Ⓧか Ⓐボタンです)ボタン配置による攻撃位置は、通常のサブミッションと同様に Ⓧボタンが「頭」「腕」、Ⓐボタンが「脚」を攻撃します。
また、スタンディング・サブミッションを防御する場合は、投げガードと同じ、✚字キーの下をおします。

＊レギュレーションのTHROW、SUB. HOLDの「OFF.」、「TEC.」のポイントが高くなければ使用できません。

攻撃グラップリング

投げ〜グランドへの連係技

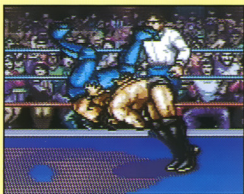
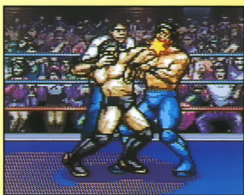
相手をつかんでから、✚字キーの右、左を押した後、投げ技を操作すると、自動的にグランドに連係します。
この攻撃を使用することで、より素早くグランドに入ることができます。
ただし、グランドへ連係できる「投げ技」と、できない「投げ技」があります。

＊レギュレーションの THROW の「OFF.」、「TEC.」、SUB.HOLD の「TEC.」のポイントが高くなければ使用できません。
＊グランドへ連係できる投げ技を見つけよう。

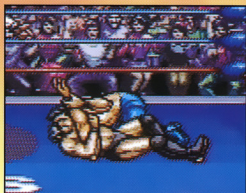
防御グラップリング

返し技

相手につかまれた時、**✚字キー**を左、下、右、左と押した後、Ⓧ又はⒶ**ボタン**を押すと「返し打ち」を使用することができます。
Ⓡ**ボタン**を押したまま、**✚字キー**を左、下、右、左と押した後、Ⓧ又はⒶ**ボタン**を押すと「返し投げ」を使用することができます。

＊「返し打ち」は、レギュレーションの HITTING の「OFF.」、「TEC.」、THROW の「TEC.」のポイントがたかくなければ使用できません。
＊「返し投げ」はレギュレーションの THROW の「DEF.」、「TEC.」のポイントが高くなければ使用できません。
＊ただし、使用できない選手もいます。

防御グランド

返しサブミッション

相手がグランドに入ってきた場合は✚字キーを左、下、右、左と押した後、Ⓧ又はⒶボタンを押すと「返しサブミッション」を使用することができます。
＊レギュレーションの SUB.HOLD の「DEF.」、「TEC.」のポイントが高くなければ使用できません。

FIGHTING NETWORK RINGS

格闘技の理想を追い求める前田日明が、自らの格闘技経験等を踏まえて提唱したのが、総合格闘技としての『リングス・スタイル』である。

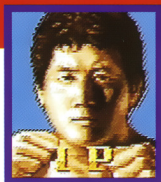
その中心となる攻撃方法としてパンチ(突き)・キック(蹴り)・スープレックス(投げ)・サブミッション(関節技)が挙げられる。このスタイルは、世界中の格闘家たちがそれぞれに学んだ格闘技（空手・レスリング・サンボ・柔道・チダオバ・ボクシング・キックボクシング・etc.）を基盤として、統一ルールの下に、同じリングの上で戦うことの出来得る試合形式である。

この『リングス・スタイル』への反響は世界各国に及び、現在リングス・オランダ、リングス・ロシア、リングス・グルジア、リングス・ブルガリア、リングス・コリアがリングス・ネットワークに名前を連ねており、今後アメリカ、オーストラリアへとそのネットワークを広げてゆく予定でもある。また国内においてもサブミッション・アーツ・レスリング、プロフェッショナル・レスリング藤原組が同志として、ネットワークに参加している。さらに、名高いトップ・アスリートたちが、まだ見ぬ未知のファイターたちが、この新たなる戦いの場に名乗りを上げている。世界の格闘技のリングを一つの「輪」に結ぶリングス。世界規模の総合格闘技ネットワークの構想が今、現実のものとなりつつある。

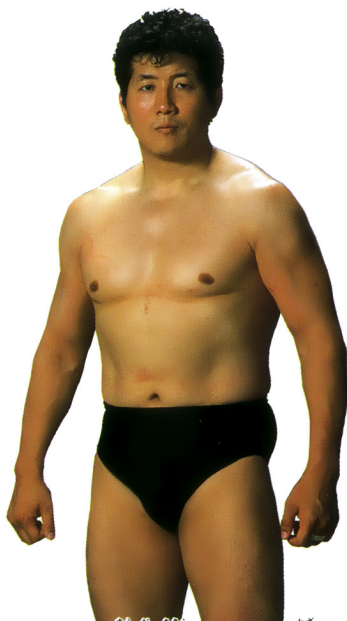
リングスに参戦する選手は、各分野でのチャンピオンクラスの実演を持つ、世界の一流格闘家であるため、その試合は独特の緊張感に溢れ、91年5月の旗揚げ以来試合を重ねるごとに、より高い評価を得ている。92年10月には、かねてよりの念願であったランキング制定のための初のトーナメント戦を行い、93年1月の決勝戦にて、初代優勝者を決定。トーナメント戦の結果と過去の試合実績を考慮して決定した、ランキング制を導入し、よりシリアスかつ純粋な「競技」として完成した総合格闘技を目指して、リングスは新たなる「次元」への進化・成長を続けてゆく。

おことわり

- ゲーム中に登場する格闘家は前田、長井、山本、成瀬選手以外、全て架空のものであり、実在の人物、団体とはいっさい関係ありません。
- ゲーム中に登場する格闘技は一部実際のルールとは異なるリングス・アストラルバウト3・オリジナルルールとなっています。
- ゲーム内容について、電話でのお問い合わせには一切お答えできませんので、ご了承下さい。

前田日明 リングス・ジャパン

●192cm/108kg
●出身地：大阪市大正区
●1959年1月24日生れ

中学時代より空手を始め、高校時代はストリート・ファイターとして鳴らし、77年新日本プロレスにスカウトされ入団。そこでカール・ゴッチにプロのレスリングを学ぶ。84年、旧UWFに移籍し、リアル・スポーツとしてのプロフェッショナル・レスリングを提唱する。86年、D.N.ニールセンとの異種格闘技戦によって“格闘王”の称号を得る。88年、UWFを旗揚げし、大ブームを巻き起こすが、91年1月に解散。世界規模のプロ格闘技ネットワーク作りを目指し、リングスを設立。

'92トーナメント第3位
'93トーナメント第1位
'94トーナメント第2位

★前田日明オリジナル技

オリジナルホールド動作名	使用状態	操作方法
フライングニールキック	スタンディング	⬇⬅+Ⓐ又はⒷボタン
キャプチュード	グラップリング	➡⬆+Ⓧ又はⓎボタン
ジャーマンスープレックス	グラップリング	⬅⬇➡+Ⓐ又はⒷボタン
チキンウイングフェイスロック	グランド	⬇➡⬆+Ⓧ又はⓎボタン

※グランドのオリジナル技は「あおむけ」「うつぶせ」のどちらに対しても使用できます。

動　作　名	基本操作方法	RINGSスタイル 技　名	立ち技スタイル 技　名	関節技スタイル 技　名
スタンディング				
移　動　技	R+→→		ダッキング	
	R+←←		スウェーイング	
	R+←→YorX	タックル		タックル
パンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
パンチ(大)	X	エルボー	ショートフック	ショートフック
Rパンチ(小)	R+Y	ボディブロー	ボディブロー	ボディブロー
Rパンチ(大)	R+X	ストレート	掌底	ボディブロー
キック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
キック(大)	A	ストッピング	サイドキック	ストッピング
Rキック(小)	R+B	ローキック	ミドルキック	ローキック
Rキック(大)	R+A	ハイキック	ハイキック	ローキック
Cパンチ(小)	←→+Y		バックスピンエルボー	
Cパンチ(大)	←→+X		バックスピンエルボー	
Cキック(小)	←→+B	レッグトリップ	バックスピンキック	
Cキック(大)	←→+A	レッグトリップ	バックスピンキック	
タテ打撃	A、B、X、Y	回し蹴り	回し蹴り	回し蹴り
グラップリング				
組みパンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
組みパンチ(大)	X	レバーブロー	エルボースマッシュ	レバーブロー
組みキック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
組みキック(大)	A	膝蹴り	膝蹴り	膝蹴り
投げ①	R+Y	ハーフハッチ	ハーフハッチ	ハーフハッチ
投げ②	R+X	ネックスロー	ハーフハッチ	ネックスロー
投げ③	R+B	はらい腰	ハーフハッチ	はらい腰
投げ④	R+A	はらい腰	ハーフハッチ	はらい腰
立ち関節〈上〉	→←↓+X	フロントフェイスロック		巻き落し脇固め
立ち関節〈下〉	→←↓+A	ひき込み膝十字固め		ひき込み膝十字固め
グランド				
関節F〈上〉①	→←↓+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	アームロック
関節F〈上〉②	→←↓+X	フェイスロック	腕ひしぎ逆十字固め	フェイスロック
関節F〈下〉③	→←↓+B	アキレス腱固め	アキレス腱固め	膝十字固め
関節F〈下〉④	→←↓+A	ヒールホールド	アキレス腱固め	ヒールホールド
関節R〈上〉①	→←↓+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	脇固め
関節R〈上〉②	→←↓+X	ネックロック	腕ひしぎ逆十字固め	ネックロック
関節R〈下〉③	→←↓+B	アキレス腱固め	アキレス腱固め	アキレス腱固め
関節R〈下〉④	→←↓+A	逆片エビ固め	アキレス腱固め	逆片エビ固め

注:〈上〉は上半身、〈下〉は下半身です。

長井満也 リングス・ジャパン

●187cm/97kg
●出身地：北海道
●1968年11月10日生れ

17歳でシューティングを始め、88年にはシュートボクシングに入門。プロとして7戦5勝2敗(2KO)の戦績を残している。その後、総合的な格闘家を目指し、89年UWFに入門を果たす。選手としてのデビューを目指しトレーニングに励んでいたが、練習中に首の骨を折ってしまい、再起不能を宣告される。約1年間のブランクの後、執年でカムバックを果たし、改めてリングスに入団。91年8月大阪大会でヘルマン・レンティングを破り、デビュー戦を白星で飾る。
安定した実力の持ち主で、その努力が大きく開花するのも間近だろう。

オリジナルホールド動作名	使用状態	操作方法
ニールキック	スタンディング	↓←＋Ⓐ又はⒷボタン
アンクルロック	グランド	→↑＋Ⓐ又はⒷボタン

スタンディング

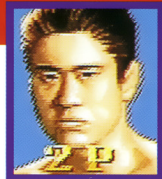
動　作　名	基本操作方法	RINGSスタイル 技　名	立ち技スタイル 技　名	関節技スタイル 技　名
移　動　技	R+➡➡	ダッキング	ダッキング	
	R+⬅⬅	スウェーイング	スウェーイング	
	R+⬅➡+YorX	タックル		タックル
パンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
パンチ(大)	X	ショートフック	ショートフック	エルボー
Rパンチ(小)	R+Y	ボディブロー	ボディブロー	ボディブロー
Rパンチ(大)	R+X	掌底	ロングフック	ボディブロー
キック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
キック(大)	A	サイドキック	ニーアッパー	ストッピング
Rキック(小)	R+B	ローキック	ミドルキック	ローキック
Rキック(大)	R+A	ミドルキック	ハイキック	ローキック
Cパンチ(小)	⬅➡+Y	バックスピンエルボー	バックブロー	
Cパンチ(大)	⬅➡+X	バックスピンエルボー	バックブロー	
Cキック(小)	⬅➡+B	レッグトリップ	飛び膝蹴り	
Cキック(大)	⬅➡+A	レッグトリップ	ローリングソバット	
タテ打撃	A、B、X、Y	回し蹴り	回し蹴り	回し蹴り

グラップリング

動　作　名	基本操作方法	RINGSスタイル 技　名	立ち技スタイル 技　名	関節技スタイル 技　名
組みパンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
組みパンチ(大)	X	エルボースマッシュ	エルボースマッシュ	レバーブロー
組みキック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
組みキック(大)	A	ニーアッパー	飛び膝蹴り	膝蹴り
投げ①	R+Y	フロントスープレックス	フロントスープレックス	フロントスープレックス
投げ②	R+X	フロントスープレックス	フロントスープレックス	ネックスロー
投げ③	R+B	大外刈り	フロントスープレックス	大外刈り
投げ④	R+A	はらい腰	フロントスープレックス	はらい腰
立ち関節〈上〉	➡⬅⬇+X	フロントフェイスロック		フロントフェイスロック
立ち関節〈下〉	➡⬅⬇+A	ひき込み膝十字固め		ひき込み膝十字固め

グランド

動　作　名	基本操作方法	RINGSスタイル 技　名	立ち技スタイル 技　名	関節技スタイル 技　名
関節F〈上〉①	➡⬅⬇+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	アームロック
関節F〈上〉②	➡⬅⬇+X	フェイスロック	腕ひしぎ逆十字固め	フェイスロック
関節F〈下〉③	➡⬅⬇+B	アキレス腱固め	膝十字固め	クロスヒールホールド
関節F〈下〉④	➡⬅⬇+A	クロスヒールホールド	膝十字固め	ヒールホールド
関節R〈上〉①	➡⬅⬇+Y	脇固め	腕ひしぎ逆十字固め	ネックロック
関節R〈上〉②	➡⬅⬇+X	ネックロック	腕ひしぎ逆十字固め	STF
関節R〈下〉③	➡⬅⬇+B	膝十字固め	膝十字固め	クロスヒールホールド
関節R〈下〉④	➡⬅⬇+A	クロスヒールホールド	膝十字固め	STF

注:〈上〉は上半身、〈下〉は下半身です。

山本宜久

リングス・ジャパン

- 190cm/96kg
- 出身地：山口県下松市
- 1970年7月4日生れ

高校時代に柔道を経験、前田VSゴルドーの格闘技戦を見、前田日明の強さにあこがれてリングス第一回新人入団テストに応募し、合格。91年6月前田道場に入門。190cmという恵まれた身体を誤り、去る4月20日にはバリ・トゥード・トーナメントの一回戦をヒクソン・グレイシーと対戦し惜敗したがその存在を大きくアピールした。どんな対戦相手にも臆すること無く立ち向かう前向きな姿勢は格闘家向きと言えるだろう。前田選手からも「大器の雰囲気がある」と評されているだけに、今後の活躍が楽しみな選手である。

★山本宜久オリジナル技

オリジナルホールド動作名	使用状態	操作方法
スタンディングアームバー	グラップリング	➡⬇⬆+Ⓧ又はⓎボタン
フロントスリーパー	グランド	➡⬇⬅+Ⓧ又はⓎボタン

スタンディング

動作名	基本操作方法	RINGSスタイル 技名	立ち技スタイル 技名	関節技スタイル 技名
移動技	R+➡➡		ダッキング	
	R+⬅⬅		スウェーイング	
	R+⬅➡YorX	タックル		タックル
パンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
パンチ(大)	X	エルボー	掌底アッパー	エルボー
Rパンチ(小)	R+Y	ボディブロー	ボディブロー	ボディブロー
Rパンチ(大)	R+X	ボディブロー	掌底	ボディブロー
キック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
キック(大)	A	ストッピング	ストッピング	ストッピング
Rキック(小)	R+B	フロントキック	ローキック	フロントキック
Rキック(大)	R+A	トゥーキック	ハイキック	フロントキック
Cパンチ(小)	⬅➡+Y		バックエルボー	
Cパンチ(大)	⬅➡+X		バックスピンエルボー	
Cキック(小)	⬅➡+B	レッグトリップ	レッグトリップ	
Cキック(大)	⬅➡+A	レッグトリップ	レックトリップ	
タテ打撃	A、B、X、Y	回し蹴り	回し蹴り	回し蹴り

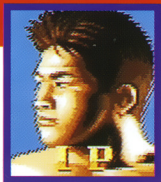
グラップリング

動作名	基本操作方法	RINGSスタイル 技名	立ち技スタイル 技名	関節技スタイル 技名
組みパンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
組みパンチ(大)	X	レバーブロー	エルボーアッパー	レバーブロー
組みキック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
組みキック(大)	A	膝蹴り	膝蹴り	膝蹴り
投げ①	R+Y	飛行機投げ	大外刈り	飛行機投げ
投げ②	R+X	飛行機投げ	大外刈り	1本背負い投げ
投げ③	R+B	大外刈り	はらい腰	大外刈り
投げ④	R+A	はらい腰	はらい腰	ピクトル投げ
立ち関節〈上〉	➡⬅⬇+X	フロントフェイスロック	フロントフェイスロック	飛びつき十字固め
立ち関節〈下〉	➡⬅⬇+A	ひき込み膝十字固め		ひき込み膝十字固め

グランド

動作名	基本操作方法	RINGSスタイル 技名	立ち技スタイル 技名	関節技スタイル 技名
関節F〈上〉①	➡⬅⬇+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め
関節F〈上〉②	➡⬅⬇+X	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	リバースネックロック
関節F〈下〉③	➡⬅⬇+B	膝十字固め	アキレス腱固め	アキレス腱固め
関節F〈下〉④	➡⬅⬇+A	クロスヒールホールド	アキレス腱固め	クロスヒールホールド
関節R〈上〉①	➡⬅⬇+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	ネックロック
関節R〈上〉②	➡⬅⬇+X	ネックロック	腕ひしぎ逆十字固め	STF
関節R〈下〉③	➡⬅⬇+B	アキレス腱固め	アキレス腱固め	膝十字固め
関節R〈下〉④	➡⬅⬇+A	STF	アキレス腱固め	STF

注:〈上〉は上半身、〈下〉は下半身です。

成瀬昌由 リングス・ジャパン

- 173cm/93kg
- 出身地：東京都杉並区
- 1973年3月15日生れ

高校入学と同時に松濤館流空手に入門し、現在初段。純粋な格闘技指向であったためプロレスには興味がなかったが、前田日明のファイトに感動、トータルファイターを目指す。91年4月の第一回新人入団テストに応募、身長が規定を下回ったものの、そのセンスの良さが認められ合格。92年5月同期の山本宜久との一戦でデビュー。その後、めきめきと実力を付け、実験リーグなどにおいて会場を大いに沸かせるファイトを展開し、評価を高めている。まだまだ成長課程にあり、目が離せない選手である。

★成瀬昌由オリジナル技

オリジナルホールド動作名	使用状態	操作方法
掌底(しょうてい)ラッシュ	スタンディング	Ⓧ or Ⓨ ボタンを連打
足巻(あしま)き落しSTF	グラップリング	←↓→+Ⓐ or Ⓑ ボタン

※「掌底ラッシュ」は→←→Ⓧ or Ⓨ ボタンでも使用できます。

スタンディング

動作名	基本操作方法	RINGSスタイル 技名	立ち技スタイル 技名	関節技スタイル 技名
移動技	R+➡➡	ダッキング	ダッキング	
	R+⬅⬅	スウェーイング	スウェーイング	
	R+⬅➡YorX	タックル	タックル	タックル
パンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
パンチ(大)	X	ボディエルボー	掌底アッパー	ボディエルボー
Rパンチ(小)	R+Y	ボディブロー	ボディブロー	ボディブロー
Rパンチ(大)	R+X	ボディブロー	掌底	ボディブロー
キック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
キック(大)	A	ストッピング	サイドキック	ストッピング
Rキック(小)	R+B	ローキック	ミドルキック	ローキック
Rキック(大)	R+A	ミドルキック	ハイキック	ローキック
Cパンチ(小)	⬅➡+Y		ジャンピングエルボー	
Cパンチ(大)	⬅➡+X		バックブロー	
Cキック(小)	⬅➡+B	スライディングキック	スライディングキック	
Cキック(大)	⬅➡+A	スライディングキック	バックスピンキック	
タテ打撃	A、B、X、Y	回し蹴り	回し蹴り	回し蹴り

グラップリング

動作名	基本操作方法	RINGSスタイル 技名	立ち技スタイル 技名	関節技スタイル 技名
組みパンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
組みパンチ(大)	X	エルボースマッシュ	ショートアッパー	レバーブロー
組みキック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
組みキック(大)	A	膝蹴り	膝蹴り	膝蹴り
投げ①	R+Y	フロントスープレックス	フロントスープレックス	ネックスロー
投げ②	R+X	ネックスロー	フロントスープレックス	1本背負い投げ
投げ③	R+B	はらい腰	はらい腰	飛行機投げ
投げ④	R+A	飛行機投げ	はらい腰	ビクトル投げ
立ち関節〈上〉	➡⬅⬇+X	飛びつき十字固め	巻き落し首固め	飛びつき十字固め
立ち関節〈下〉	➡⬅⬇+A	ひき込み膝十字固め	ひき込み膝十字固め	ひき込み膝十字固め

グランド

動作名	基本操作方法	RINGSスタイル 技名	立ち技スタイル 技名	関節技スタイル 技名
関節F〈上〉①	➡⬅⬇+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め
関節F〈上〉②	➡⬅⬇+X	フェイスロック	腕ひしぎ逆十字固め	フェイスロック
関節F〈下〉③	➡⬅⬇+B	膝十字固め	アキレス腱固め	膝十字固め
関節F〈下〉④	➡⬅⬇+A	クロスヒールホールド	アキレス腱固め	クロスヒールホールド
関節R〈上〉①	➡⬅⬇+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	ネックロック
関節R〈上〉②	➡⬅⬇+X	ネックロック	腕ひしぎ逆十字固め	STF
関節R〈下〉③	➡⬅⬇+B	膝十字固め	膝十字固め	アキレス腱固め
関節R〈下〉④	➡⬅⬇+A	STF	膝十字固め	膝十字固め

注:〈上〉は上半身、〈下〉は下半身です。

ボリス・ゴールドマン

- 187cm/124kg
- 出身国：オランダ
- 1945年1月15日生れ

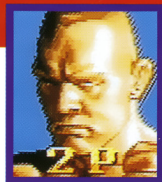
66年の世界柔道選手権で優勝したのを皮切りに69、70年にはサンボ選手権でも優勝。それから現在までに、獲得したタイトルは40以上。オランダ格闘技のボスとして君臨している。

★ボリス・ゴールドマン オリジナル技

オリジナルホールド動作名	使用状態	操作方法
フロントネックロック	グラップリング	←↓→ Ⓧ or Ⓨボタン
レッグロック	グランド	→↑+Ⓐ or Ⓑボタン

動作名	基本操作方法	RINGSスタイル 技名	立ち技スタイル 技名	関節技スタイル 技名
スタンディング				
移動技	R+➡➡		ダッキング	
	R+⬅⬅		スウェーイング	
	R+⬅➡YorX	タックル		タックル
パンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
パンチ(大)	X	エルボー	エルボー	エルボー
Rパンチ(小)	R+Y	ボディブロー	ボディブロー	ボディブロー
Rパンチ(大)	R+X	掌底	ハンマーナックル	ボディブロー
キック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
キック(大)	A	ストッピング	ストッピング	ストッピング
Rキック(小)	R+B	フロントキック	ミドルキック	フロントキック
Rキック(大)	R+A	ローキック	トゥーキック	フロントキック
Cパンチ(小)	⬅➡+Y			
Cパンチ(大)	⬅➡+X			
Cキック(小)	⬅➡+B	レッグトリップ	レッグトリップ	
Cキック(大)	⬅➡+A	レッグトリップ	レッグトリップ	
タテ打撃	A、B、X、Y	回し蹴り	回し蹴り	回し蹴り
グラップリング				
組みパンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
組みパンチ(大)	X	レバーブロー	肘打ち	レバーブロー
組みキック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
組みキック(大)	A	膝蹴り	膝蹴り	膝蹴り
投げ①	R+Y	フロントスープレックス	大外刈り	フロントスープレックス
投げ②	R+X	フロントスープレックス	大外刈り	1本背負い投げ
投げ③	R+B	大外刈り	大外刈り	大外刈り
投げ④	R+A	大外刈り	大外刈り	はらい腰
立ち関節〈上〉	➡⬅⬇+X			
立ち関節〈下〉	➡⬅⬇+A	ひき込み膝十字固め	ひき込み膝十字固め	ひき込み膝十字固め
グランド				
関節F〈上〉①	➡⬅⬇+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め
関節F〈上〉②	➡⬅⬇+X	フェイスロック	腕ひしぎ逆十字固め	フェイスロック
関節F〈下〉③	➡⬅⬇+B	膝十字固め	膝十字固め	膝十字固め
関節F〈下〉④	➡⬅⬇+A	膝十字固め	膝十字固め	膝十字固め
関節R〈上〉①	➡⬅⬇+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	脇固め
関節R〈上〉②	➡⬅⬇+X	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	ネックロック
関節R〈下〉③	➡⬅⬇+B	膝十字固め	膝十字固め	膝十字固め
関節R〈下〉④	➡⬅⬇+A	膝十字固め	膝十字固め	膝十字固め

注:〈上〉は上半身、〈下〉は下半身です。

デューク・ブライス

●187cm/110kg
●出身国：オランダ
●1965年5月1日生れ

幼小からボディビル、キックボクシングを始め鍛え上げられた肉体は“格闘ターミネーター”の異名を持つ。本業はバウンサー（ボディガード）のためか、リングの上でもストリートファイトを好む。

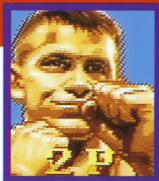
★デューク・ブライス オリジナル技

オリジナルホールド動作名	使用状態	操作方法
サイボーグキック	スタンディング	⬇➡＋Ⓐボタン
ボディクラッシャー	スタンディング	⬇➡＋Ⓑボタン
マシンガンラッシュ	グラップリング	➡⬅➡＋Ⓐ or Ⓑボタン

スタンディング

動　作　名	基本操作方法	RINGSスタイル 技　名	立ち技スタイル 技　名	関節技スタイル 技　名
移　動　技	R+➡➡	ダッキング	ダッキング	
	R+⬅⬅	スウェーイング	スウェーイング	
	R+⬅➡YorX			タックル
パンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
パンチ(大)	X	ショートフック	エルボーアッパー	エルボー
Rパンチ(小)	R+Y	ボディブロー	ボディブロー	ボディブロー
Rパンチ(大)	R+X	ロングフック	ストレート	ボディブロー
キック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
キック(大)	A	サイドキック	サイドキック	ストッピング
Rキック(小)	R+B	ローキック	ミドルキック	ローキック
Rキック(大)	R+A	ミドルキック	ハイキック	ローキック
Cパンチ(小)	⬅➡+Y	バックブロー	バックスピンエルボー	
Cパンチ(大)	⬅➡+X	バックブロー	バックブロー	
Cキック(小)	⬅➡+B	レッグトリップ	飛び膝蹴り	
Cキック(大)	⬅➡+A	バックスピンキック	バックスピンキック	
タテ打撃	A、B、X、Y	回し蹴り	回し蹴り	回し蹴り
グラップリング				
組みパンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
組みパンチ(大)	X	エルボースマッシュ	ショートアッパー	レバーブロー
組みキック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
組みキック(大)	A	ニーアッパー	飛び膝蹴り	膝蹴り
投げ①	R+Y	フロントスープレックス	フロントスープレックス	フロントスープレックス
投げ②	R+X	フロントスープレックス	フロントスープレックス	1本背負い投げ
投げ③	R+B	ネックスロー	フロントスープレックス	飛行機投げ
投げ④	R+A	ネックスロー	フロントスープレックス	ネックスロー
立ち関節〈上〉	➡⬅⬇+X			フロントフェイスロック
立ち関節〈下〉	➡⬅⬇+A			
グランド				
関節F〈上〉①	➡⬅⬇+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	アームロック
関節F〈上〉②	➡⬅⬇+X	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	フェイスロック
関節F〈下〉③	➡⬅⬇+B	アキレス腱固め	アキレス腱固め	アキレス腱固め
関節F〈下〉④	➡⬅⬇+A	アキレス腱固め	アキレス腱固め	アキレス腱固め
関節R〈上〉①	➡⬅⬇+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め
関節R〈上〉②	➡⬅⬇+X	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	ネックロック
関節R〈下〉③	➡⬅⬇+B	アキレス腱固め	アキレス腱固め	アキレス腱固め
関節R〈下〉④	➡⬅⬇+A	アキレス腱固め	アキレス腱固め	アキレス腱固め

注：〈上〉は上半身、〈下〉は下半身です。

ウィリー・マークス

- 180cm/94.4kg
- 出身国：オランダ
- 1965年10月25日生れ

87年アマレス・オランダ選手権でグレコローマン82kg級で優勝。
体格的に恵まれている方ではないが、どんな角度からでも繰り出す投げ技と、接近戦での打撃を武器にした独自のスタイルが人気を呼び、オランダの暴れん坊として、その名を轟かせた。

★ウィリー・マークス オリジナル技

オリジナルホールド動作名	使用状態	操作方法
アタック・バック・フィスト	スタンディング	⬇➡＋Ⓧor Ⓨボタン
W.スピニング・キック	スタンディング	⬇➡＋Ⓐor Ⓑボタン

スタンディング

動作名	基本操作方法	RINGSスタイル 技名	立ち技スタイル 技名	関節技スタイル 技名
移動技	R+➡➡	ダッキング	ダッキング	
	R+⬅⬅	スウェーイング	スウェーイング	
	R+⬅➡YorX	タックル		タックル
パンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
パンチ(大)	X	ボディエルボー	掌底アッパー	ボディエルボー
Rパンチ(小)	R+Y	ボディブロー	ボディブロー	ボディブロー
Rパンチ(大)	R+X	ボディブロー	掌底	ボディブロー
キック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
キック(大)	A	サイドキック	サイドキック	ストッピング
Rキック(小)	R+B	ローキック	ミドルキック	ローキック
Rキック(大)	R+A	ミドルキック	ハイキック	ローキック
Cパンチ(小)	⬅➡+Y	ジャンピングエルボー	ジャンピングエルボー	
Cパンチ(大)	⬅➡+X	ジャンピングエルボー	バックブロー	
Cキック(小)	⬅➡+B	スライディングキック	飛び膝蹴り	
Cキック(大)	⬅➡+A	スライディングキック	ローリングソバット	
タテ打撃	A、B、X、Y	回し蹴り	回し蹴り	回し蹴り

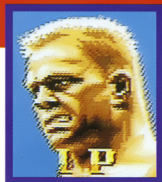
グラップリング

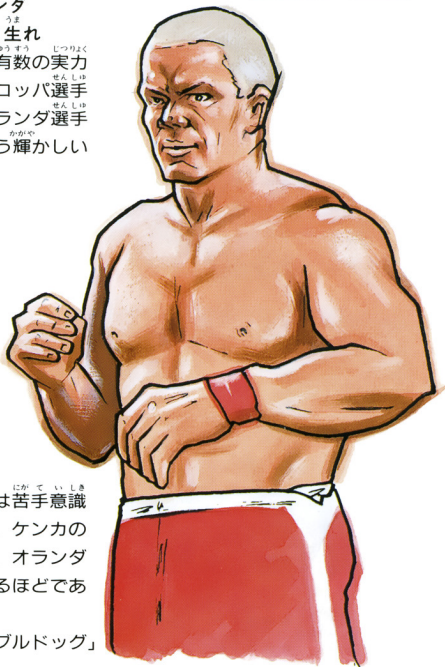
動作名	基本操作方法	RINGSスタイル 技名	立ち技スタイル 技名	関節技スタイル 技名
組みパンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
組みパンチ(大)	X	エルボースマッシュ	ショートアッパー	レバーブロー
組みキック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
組みキック(大)	A	膝蹴り	飛び膝蹴り	膝蹴り
投げ①	R+Y	フロントスープレックス	フロントスープレックス	フロントスープレックス
投げ②	R+X	フロントスープレックス	フロントスープレックス	ネックスロー
投げ③	R+B	大外刈り	フロントスープレックス	大外刈り
投げ④	R+A	大外刈り	フロントスープレックス	1本背負い投げ
立ち関節〈上〉	➡⬅⬇+X			巻き落し首固め
立ち関節〈下〉	➡⬅⬇+A			

グランド

動作名	基本操作方法	RINGSスタイル 技名	立ち技スタイル 技名	関節技スタイル 技名
関節F〈上〉①	➡⬅⬇+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め
関節F〈上〉②	➡⬅⬇+X	フェイスロック	腕ひしぎ逆十字固め	フェイスロック
関節F〈下〉③	➡⬅⬇+B	膝十字固め	膝十字固め	膝十字固め
関節F〈下〉④	➡⬅⬇+A	膝十字固め	膝十字固め	ヒールホールド
関節R〈上〉①	➡⬅⬇+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め
関節R〈上〉②	➡⬅⬇+X	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	ネックロック
関節R〈下〉③	➡⬅⬇+B	膝十字固め	膝十字固め	膝十字固め
関節R〈下〉④	➡⬅⬇+A	膝十字固め	膝十字固め	膝十字固め

注:〈上〉は上半身、〈下〉は下半身です。

ホルス・フェルマン

- 187cm/108kg
- 出身国：オランダ
- 1959年9月24日生れ

オランダ空手界有数の実力者として、ヨーロッパ選手権優勝2回、オランダ選手権優勝15回という輝かしい戦績を誇る。

関節技に対しては苦手意識があるようだが、ケンカの強さにおいては、オランダでも一目置かれるほどである。
その顔形から「ブルドッグ」の異名を持つ。

★ホルス・フェルマン　オリジナル技

オリジナルホールド動作名	使用状態	操作方法
フェルマンキック〈HIGH(ハイ)〉	スタンディング	⬇➡＋Ⓐ(LOWに変更＋Ⓑ)
フェルマンキック〈LOW(ロー)〉	スタンディング	⬇➡＋Ⓑ(HIGHに変更＋Ⓐ)

※コンビネーションで使用する場合、HI、LOWの変更はできません。

スタンディング

動作名	基本操作方法	RINGSスタイル 技名	立ち技スタイル 技名	関節技スタイル 技名
移動技	R+➡➡	ダッキング	ダッキング	
	R+⬅⬅	スウェーイング	スウェーイング	
	R+⬅➡YorX			タックル
パンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
パンチ(大)	X	ショートフック	エルボーアッパー	エルボー
Rパンチ(小)	R+Y	ボディブロー	ボディブロー	ボディブロー
Rパンチ(大)	R+X	ロングフック	ストレート	ボディブロー
キック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
キック(大)	A	ストッピング	ニーアッパー	ストッピング
Rキック(小)	R+B	ローキック	ミドルキック	フロントキック
Rキック(大)	R+A	ミドルキック	ハイキック	フロントキック
Cパンチ(小)	⬅➡+Y	バックスピンエルボー	バックブロー	
Cパンチ(大)	⬅➡+X	バックスピンエルボー	バックブロー	
Cキック(小)	⬅➡+B	レッグトリップ	飛び膝蹴り	
Cキック(大)	⬅➡+A	レッグトリップ	バックスピンキック	
タテ打撃	A、B、X、Y	回し蹴り	回し蹴り	回し蹴り

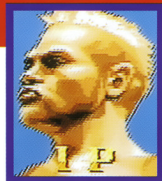
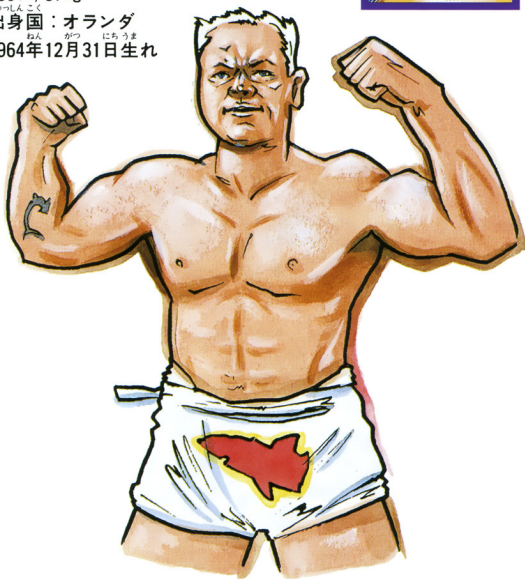
グラップリング

動作名	基本操作方法	RINGSスタイル 技名	立ち技スタイル 技名	関節技スタイル 技名
組みパンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
組みパンチ(大)	X	エルボースマッシュ	エルボーアッパー	レバーブロー
組みキック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
組みキック(大)	A	膝蹴り	ニーアッパー	膝蹴り
投げ①	R+Y	フロントスープレックス	フロントスープレックス	フロントスープレックス
投げ②	R+X	フロントスープレックス	フロントスープレックス	ネックスロー
投げ③	R+B	はらい腰	フロントスープレックス	はらい腰
投げ④	R+A	はらい腰	フロントスープレックス	飛行機投げ
立ち関節〈上〉	➡⬅⬇+X			フロントフェイスロック
立ち関節〈下〉	➡⬅⬇+A			

グランド

動作名	基本操作方法	RINGSスタイル 技名	立ち技スタイル 技名	関節技スタイル 技名
関節F〈上〉①	➡⬅⬇+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	アームロック
関節F〈上〉②	➡⬅⬇+X	フェイスロック	腕ひしぎ逆十字固め	フェイスロック
関節F〈下〉③	➡⬅⬇+B	膝十字固め	膝十字固め	膝十字固め
関節F〈下〉④	➡⬅⬇+A	膝十字固め	膝十字固め	膝十字固め
関節R〈上〉①	➡⬅⬇+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	脇固め
関節R〈上〉②	➡⬅⬇+X	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	ネックロック
関節R〈下〉③	➡⬅⬇+B	膝十字固め	膝十字固め	膝十字固め
関節R〈下〉④	➡⬅⬇+A	膝十字固め	膝十字固め	膝十字固め

注:〈上〉は上半身、〈下〉は下半身です。

ロブ・シュナイダー

- 180cm/87kg
- 出身国：オランダ
- 1964年12月31日生れ

19歳でオランダの名門大和ジムに入門、キックボクシングを始める。
日本では全くの無名だったが、あのジェームス・ルイスのスパーリングパートナーということで格闘技界の注目を集める。

★ロブ・シュナイダー オリジナル技

オリジナルホールド動作名	使用状態	操作方法
アックスキック	スタンディング	↓→＋Ⓐ or Ⓑボタン
トルネードキック	スタンディング	↓↑＋Ⓐ or Ⓑボタン

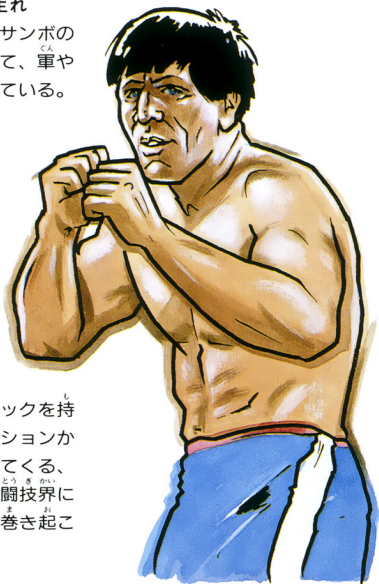
スタンディング

動作名	基本操作方法	RINGSスタイル 技名	立ち技スタイル 技名	関節技スタイル 技名
移動技	R+→→	ダッキング	ダッキング	
	R+←←	スウェーイング	スウェーイング	
	R+←→YorX			タックル
パンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
パンチ(大)	X	ボディエルボー	掌底アッパー	ボディエルボー
Rパンチ(小)	R+Y	ボディブロー	ボディブロー	ボディブロー
Rパンチ(大)	R+X	ボディブロー	掌底	ボディブロー
キック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
キック(大)	A	サイドキック	サイドキック	ストッピング
Rキック(小)	R+B	ローキック	ローキック	ローキック
Rキック(大)	R+A	ミドルキック	ハイキック	ローキック
Cパンチ(小)	←→+Y	ジャンピングエルボー	バックブロー	
Cパンチ(大)	←→+X	ジャンピングエルボー	バックブロー	
Cキック(小)	←→+B	飛び膝蹴り	飛び膝蹴り	
Cキック(大)	←→+A	飛び膝蹴り	バックスピンキック	
タテ打撃	A、B、X、Y	回し蹴り	回し蹴り	回し蹴り
グラップリング				
組みパンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
組みパンチ(大)	X	ショートアッパー	エルボースマッシュ	レバーブロー
組みキック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
組みキック(大)	A	膝蹴り	膝蹴り	膝蹴り
投げ①	R+Y	フロントスープレックス	大外刈り	フロントスープレックス
投げ②	R+X	フロントスープレックス	大外刈り	ネックスロー
投げ③	R+B	大外刈り	大外刈り	大外刈り
投げ④	R+A	大外刈り	大外刈り	大外刈り
立ち関節〈上〉	→←↓+X			巻き落し首固め
立ち関節〈下〉	→←↓+A			
グランド				
関節F〈上〉①	→←↓+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	アームロック
関節F〈上〉②	→←↓+X	フェイスロック	腕ひしぎ逆十字固め	フェイスロック
関節F〈下〉③	→←↓+B	ヒールホールド	膝十字固め	ヒールホールド
関節F〈下〉④	→←↓+A	膝十字固め	膝十字固め	膝十字固め
関節R〈上〉①	→←↓+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め
関節R〈上〉②	→←↓+X	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	ネックロック
関節R〈下〉③	→←↓+B	膝十字固め	膝十字固め	膝十字固め
関節R〈下〉④	→←↓+A	膝十字固め	膝十字固め	膝十字固め

注:〈上〉は上半身、〈下〉は下半身です。

ヴォルク・ウォーレン

●190cm/104kg
●出身国：ロシア
●1961年4月13日生れ

ロシアのコマンドサンボのエキスパートとして、軍や警察で指導に当っている。

変幻自在のテクニックを持ち、あらゆるポジションから関節技を仕掛けてくる、そのスタイルは格闘技界にセンセーションを巻き起こした。

★ヴォルク・ウォーレン　オリジナル技

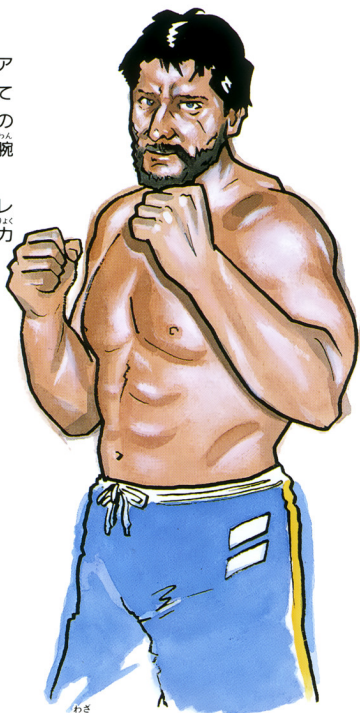
オリジナルホールド動作名	使用状態	操作方法
コンバットエルボー	グラップリング	➡⬅➡＋Ⓧ又はⓎボタン
首抜き卍固め(くびぬきまんじがため)	グラップリング	➡⬇⬆＋Ⓧ又はⓎボタン
前転式(ぜんてんしき)アームロック	グランド	➡⬇⬅＋Ⓧ又はⓎボタン

動作名	基本操作方法	RINGSスタイル技名	立ち技スタイル技名	関節技スタイル技名
スタンディング				
移動技	R+➡➡		ダッキング	
	R+⬅⬅		スウェーイング	
	R+⬅➡YorX	タックル		タックル
ハンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
パンチ(大)	X	エルボー	エルボー	エルボー
Rパンチ(小)	R+Y	ボディブロー	ボディブロー	ボディブロー
Rパンチ(大)	R+X	ボディブロー	掌底	ボディブロー
キック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
キック(大)	A	ストッピング	ストッピング	ストッピング
Rキック(小)	R+B	フロントキック	ミドルキック	フロントキック
Rキック(大)	R+A	トゥーキック	スピンキック	フロントキック
Cパンチ(小)	⬅➡+Y	バックスピンエルボー	バックブロー	
Cパンチ(大)	⬅➡+X	バックブロー	バックブロー	
Cキック(小)	⬅➡+B	レッグトリップ	レッグトリップ	
Cキック(大)	⬅➡+A	レッグトリップ	レッグトリップ	
タテ打撃	A、B、X、Y	回し蹴り	回し蹴り	回し蹴り
グラップリング				
組みパンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
組みパンチ(大)	X	レバーブロー	レバーブロー	レバーブロー
組みキック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
組みキック(大)	A	膝蹴り	膝蹴り	膝蹴り
投げ①	R+Y	フロントスープレックス	フロントスープレックス	フロントスープレックス
投げ②	R+X	飛行機投げ	フロントスープレックス	1本背負い投げ
投げ③	R+B	大外刈り	大外刈り	飛行機投げ
投げ④	R+A	はらい腰	大外刈り	ビクトル投げ
立ち関節〈上〉	➡⬅⬇+X	飛びつき十字固め	飛びつき十字固め	飛びつき十字固め
立ち関節〈下〉	➡⬅⬇+A	ひき込み膝十字固め	ひき込み膝十字固め	ビクトル落し十字固め
グランド				
関節F〈上〉①	➡⬅⬇+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め
関節F〈上〉②	➡⬅⬇+X	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	アームロック
関節F〈下〉③	➡⬅⬇+B	膝十字固め	クロスヒールホールド	ヒールホールド
関節F〈下〉④	➡⬅⬇+A	クロスヒールホールド	クロスヒールホールド	クロスヒールホールド
関節R〈上〉①	➡⬅⬇+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	ネックロック
関節R〈上〉②	➡⬅⬇+X	ネックロック	腕ひしぎ逆十字固め	リバースSTF
関節R〈下〉③	➡⬅⬇+B	膝十字固め	膝十字固め	リバースクロスヒールホールド
関節R〈下〉④	➡⬅⬇+A	STF	膝十字固め	STF

注：〈上〉は上半身、〈下〉は下半身です。

ニコラス・ユーシフ

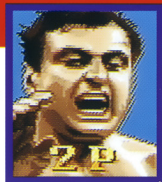
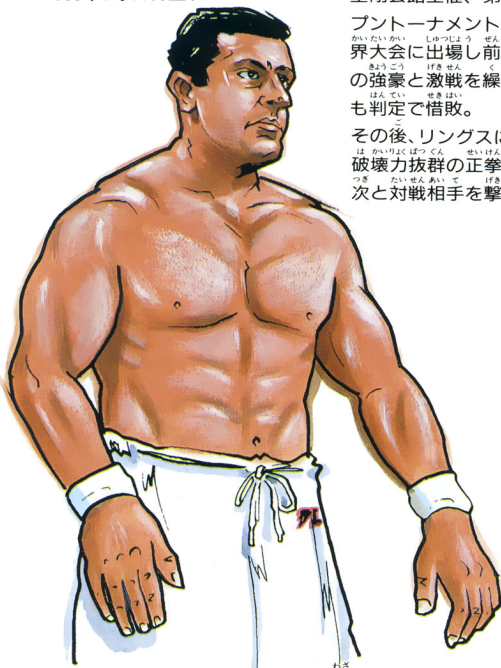
- 185cm/98kg
- 出身国：ロシア
- 1957年5月20日生れ

「禁じ手無し」というロシアン・サンボをマスターしている上にコマンドサンボのコーチとしても、その手腕を発揮している。
前田日明をして「ウォーレン以上」と言わしめる実力者。

★ニコラス・ユーシフ オリジナル技

オリジナルホールド動作名	使用状態	操作方法
前転蹴り(ぜんてんげり)	スタンディング	←↓→＋Ⓐ又はⒷボタン
チキンウイングネックロック	グランド	↓→↑＋Ⓧ又はⓎボタン

動　作　名	基本操作方法	RINGSスタイル 技　名	立ち技スタイル 技　名	関節技スタイル 技　名
スタンディング				
移　動　技	R+➡➡		ダッキング	
	R+⬅⬅		スウェイング	
	R+⬅➡YorX	タックル		タックル
パンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
パンチ(大)	X	ショートフック	ショートフック	ショートフック
Rパンチ(小)	R+Y	ボディブロー	ボディブロー	ボディブロー
Rパンチ(大)	R+X	ストレート	ロングフック	ボディブロー
キック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
キック(大)	A	ストッピング	ストッピング	ストッピング
Rキック(小)	R+B	ローキック	フロントキック	フロントキック
Rキック(大)	R+A	トゥーキック	ローキック	フロントキック
Cパンチ(小)	⬅➡+Y	バックスピンエルボー	バックスピンエルボー	
Cパンチ(大)	⬅➡+X	バックスピンエルボー	バックスピンエルボー	
Cキック(小)	⬅➡+B	レッグトリップ	レッグトリップ	
Cキック(大)	⬅➡+A	レッグトリップ	レッグトリップ	
タテ打撃	A、B、X、Y	回し蹴り	回し蹴り	回し蹴り
グラップリング				
組みパンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
組みパンチ(大)	X	レバーブロー	ショートアッパー	レバーブロー
組みキック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
組みキック(大)	A	膝蹴り	膝蹴り	膝蹴り
投げ①	R+Y	フロントスープレックス	フロントスープレックス	フロントスープレックス
投げ②	R+X	ネックスロー	フロントスープレックス	ネックスロー
投げ③	R+B	はらい腰	はらい腰	飛行機投げ
投げ④	R+A	飛行機投げ	はらい腰	ビクトル投げ
立ち関節〈上〉	➡⬅⬇+X	飛びつき十字固め	飛びつき十字固め	飛びつき十字固め
立ち関節〈下〉	➡⬅⬇+A	ひき込み膝十字固め	ひき込み膝十字固め	ビクトル落し十字固め
グランド				
関節F〈上〉①	➡⬅⬇+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め
関節F〈上〉②	➡⬅⬇+X	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	リバースネックロック
関節F〈下〉③	➡⬅⬇+B	ヒールホールド	ヒールホールド	ヒールホールド
関節F〈下〉④	➡⬅⬇+A	クロスヒールホールド	ヒールホールド	クロスヒールホールド
関節R〈上〉①	➡⬅⬇+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	ネックロック
関節R〈上〉②	➡⬅⬇+X	ネックロック	腕ひしぎ逆十字固め	リバースSTF
関節R〈下〉③	➡⬅⬇+B	膝十字固め	膝十字固め	膝十字固め
関節R〈下〉④	➡⬅⬇+A	クロスヒールホールド	膝十字固め	クロスヒールホールド

注：〈上〉は上半身、〈下〉は下半身です。

ジェラーゼ・タリアル

●200cm/105kg
●出身国：グルジア
●1966年1月11日生れ

聖剛会館主催、第5回オープントーナメント空手道世界大会に出場し前回準優勝の強豪と激戦を繰り広げるも判定で惜敗。
その後、リングスに参戦し、破壊力抜群の正拳突きで次次と対戦相手を撃沈した。

★ジェラーゼ・タリアル オリジナル技

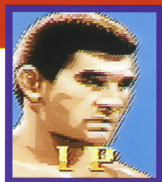
オリジナルホールド動作名	使用状態	操作方法
正拳(せいけん)らんぶ	スタンディング	Ⓧ or Ⓨボタンを連打
かかと落し	スタンディング	⬇⬆＋Ⓐ or Ⓑボタン

※「正拳らんぶ」は➡⬅➡Ⓧ or Ⓨボタンでも使用できます。

動　作　名	基本操作方法	RINGSスタイル 技　名	立ち技スタイル 技　名	関節技スタイル 技　名
スタンディング				
移　動　技	R+➡➡		ダッキング	
	R+⬅⬅		スウェーイング	
	R+⬅➡YorX			タックル
パンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
パンチ(大)	X	肘打ち	鉄槌(てっつい)	肘打ち
Rパンチ(小)	R+Y	中段回し打ち	中段回し打ち	中段回し打ち
Rパンチ(大)	R+X	正拳突き	中段突き	中段回し打ち
キック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
キック(大)	A	ストッピング	上段膝蹴り	ストッピング
Rキック(小)	R+B	下段回し蹴り	中段回し蹴り	前蹴り
Rキック(大)	R+A	中段回し蹴り	内回し蹴り	下段回し蹴り
Cパンチ(小)	⬅➡+Y			
Cパンチ(大)	⬅➡+X			
Cキック(小)	⬅➡+B	後ろ蹴り	下段後ろ回し蹴り	
Cキック(大)	⬅➡+A	後ろ蹴り	上段後ろ回し蹴り	
タテ打撃	A、B、X、Y	回し蹴り	回し蹴り	回し蹴り
グラップリング				
組みパンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
組みパンチ(大)	X	肘打ち	肘打ち	中段回し打ち
組みキック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
組みキック(大)	A	上段膝蹴り	内回し蹴り	中段膝蹴り
投げ①	R+Y	大外刈り	フロントスープレックス	フロントスープレックス
投げ②	R+X	大外刈り	フロントスープレックス	リフトアップスラム
投げ③	R+B	大外刈り	フロントスープレックス	大外刈り
投げ④	R+A	大外刈り	フロントスープレックス	リフトアップスラム
立ち関節〈上〉	➡⬅⬇+X			フロントフェイスロック
立ち関節〈下〉	➡⬅⬇+A			
グランド				
関節F〈上〉①	➡⬅⬇+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め
関節F〈上〉②	➡⬅⬇+X	フェイスロック	腕ひしぎ逆十字固め	フェイスロック
関節F〈下〉③	➡⬅⬇+B	膝十字固め	膝十字固め	膝十字固め
関節F〈下〉④	➡⬅⬇+A	膝十字固め	膝十字固め	膝十字固め
関節R〈上〉①	➡⬅⬇+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め
関節R〈上〉②	➡⬅⬇+X	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	ネックロック
関節R〈下〉③	➡⬅⬇+B	膝十字固め	膝十字固め	膝十字固め
関節R〈下〉④	➡⬅⬇+A	膝十字固め	膝十字固め	膝十字固め

注:〈上〉は上半身、〈下〉は下半身です。

グロム・ガザ

- 188cm/103kg
- 出身国：グルジア
- 1963年3月20日生れ

89年フリースタイル・レスリングでヨーロッパ選手権優勝。また87年から90年まで、ソ連選手権で4連覇を果している。

パワーあふれる投げ技と関節技は、トータルファイターとしての評価を高めている。

地元グルジアではSPとしての任務に就いており、正に危険と隣り合わせの環境にある。

★グロム・ガサ オリジナル技

オリジナルホールド動作名	使用状態	操作方法
フランケンシュタイナー	グラップリング	➡⬆⬅Ⓐ又はⒷボタン
フルネルソンホールド	グランド	➡⬇⬅Ⓧ又はⓎボタン

スタンディング

動作名	基本操作方法	RINGSスタイル 技名	立ち技スタイル 技名	間節技スタイル 技名
移動技	R+➡➡		ダッキング	
	R+⬅⬅		スウェーイング	
	R+⬅➡YorX	タックル		タックル
パンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
パンチ(大)	X	エルボー	エルボーアッパー	エルボー
Rパンチ(小)	R+Y	ボディブロー	ボディブロー	ボディブロー
Rパンチ(大)	R+X	ボディブロー	掌底	ボディブロー
キック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
キック(大)	A	ストッピング	ストッピング	ストッピング
Rキック(小)	R+B	フロントキック	フロントキック	フロントキック
Rキック(大)	R+A	フロントキック	ローキック	フロントキック
Cパンチ(小)	⬅➡+Y		バックブロー	
Cパンチ(大)	⬅➡+X		バックブロー	
Cキック(小)	⬅➡+B	レッグトリップ	レッグトリップ	
Cキック(大)	⬅➡+A	レッグトリップ	レッグトリップ	
タテ打撃	A、B、X、Y	回し蹴り	回し蹴り	回し蹴り

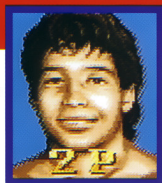
グラップリング

動作名	基本操作方法	RINGSスタイル 技名	立ち技スタイル 技名	間節技スタイル 技名
組みパンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
組みパンチ(大)	X	レバーブロー	エルボーアッパー	レバーブロー
組みキック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
組みキック(大)	A	膝蹴り	膝蹴り	膝蹴り
投げ①	R+Y	フロントスープレックス	フロントスープレックス	フロントスープレックス
投げ②	R+X	ネックスロー	フロントスープレックス	ネックスロー
投げ③	R+B	飛行機投げ	飛行機投げ	1本背負い投げ
投げ④	R+A	1本背負い投げ	飛行機投げ	バックスロー
立ち関節〈上〉	➡⬅⬇+X			飛びつき十字固め
立ち関節〈下〉	➡⬅⬇+A			ひき込み膝十字固め

グランド

動作名	基本操作方法	RINGSスタイル 技名	立ち技スタイル 技名	間節技スタイル 技名
関節F〈上〉①	➡⬅⬇+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め
関節F〈上〉②	➡⬅⬇+X	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	アームロック
関節F〈下〉③	➡⬅⬇+B	膝十字固め	膝十字固め	ヒールホールド
関節F〈下〉④	➡⬅⬇+A	ヒールホールド	膝十字固め	逆片エビ固め
関節R〈上〉①	➡⬅⬇+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	脇固め
関節R〈上〉②	➡⬅⬇+X	ネックロック	腕ひしぎ逆十字固め	ネックロック
関節R〈下〉③	➡⬅⬇+B	膝十字固め	膝十字固め	膝十字固め
関節R〈下〉④	➡⬅⬇+A	逆片エビ固め	膝十字固め	逆片エビ固め

注：〈上〉は上半身、〈下〉は下半身です。

ソテル・ゴルチェフ

- 192cm/108kg
- 出身国：ブルガリア
- 1968年4月23日生れ

ブルガリアからたった1人で参戦したナイスガイ。
11歳よりフリースタイル・レスリングを始め、86年から88年までレスリング、ブルガリア選手権に3年連続で優勝。
女性人気No.1。その甘いマスクからは想像もできないパワーと豪快な投げ技を武器とする。

★ソテル・ゴルチェフ オリジナル技

オリジナルホールド動作名	使用状態	操作方法
ベアハッグ	グラップリング	➡⬇⬆＋Ⓧ又はⓎボタン
エアプレーンスピン（まえなげ）	グラップリング	➡⬆⬅＋Ⓧ又はⓎボタン
エアプレーンスピン（うしろなげ）	グラップリング	➡⬆⬅＋Ⓐ又はⒷボタン

スタンディング

動作名	基本操作方法	RINGSスタイル 技名	立ち技スタイル 技名	間節技スタイル 技名
移動技	R+➡➡		ダッキング	
	R+⬅⬅		スウェーイング	
	R+⬅➡YorX	タックル		タックル
パンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
パンチ(大)	X	エルボー	ショートフック	エルボー
Rパンチ(小)	R+Y	ボディブロー	ボディブロー	ボディブロー
Rパンチ(大)	R+X	ストレート	ロングフック	ボディブロー
キック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
キック(大)	A	ストッピング	ストッピング	ストッピング
Rキック(小)	R+B	フロントキック	ローキック	フロントキック
Rキック(大)	R+A	ローキック	トゥーキック	フロントキック
Cパンチ(小)	⬅➡+Y		バックスピンエルボー	
Cパンチ(大)	⬅➡+X		バックスピンエルボー	
Cキック(小)	⬅➡+B		レッグトリップ	
Cキック(大)	⬅➡+A		レッグトリップ	
タテ打撃	A、B、X、Y	回し蹴り	回し蹴り	回し蹴り

グラップリング

動作名	基本操作方法	RINGSスタイル 技名	立ち技スタイル 技名	間節技スタイル 技名
組みパンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
組みパンチ(大)	X	レバーブロー	レバーブロー	レバーブロー
組みキック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
組みキック(大)	A	膝蹴り	膝蹴り	膝蹴り
投げ①	R+Y	フロントスープレックス	フロントスープレックス	フロントスープレックス
投げ②	R+X	ネックスロー	フロントスープレックス	ネックスロー
投げ③	R+B	大外刈り	大外刈り	飛行機投げ
投げ④	R+A	飛行機投げ	大外刈り	バックスロー
立ち関節〈上〉	➡⬅⬇+X			フロントフェイスロック
立ち関節〈下〉	➡⬅⬇+A			

グランド

動作名	基本操作方法	RINGSスタイル 技名	立ち技スタイル 技名	間節技スタイル 技名
関節F〈上〉①	➡⬅⬇+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め
関節F〈上〉②	➡⬅⬇+X	フェイスロック	腕ひしぎ逆十字固め	フェイスロック
関節F〈下〉③	➡⬅⬇+B	アキレス腱固め	アキレス腱固め	アキレス腱固め
関節F〈下〉④	➡⬅⬇+A	アキレス腱固め	アキレス腱固め	逆片エビ固め
関節R〈上〉①	➡⬅⬇+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	脇固め
関節R〈上〉②	➡⬅⬇+X	ネックロック	腕ひしぎ逆十字固め	ネックロック
関節R〈下〉③	➡⬅⬇+B	アキレス腱固め	アキレス腱固め	アキレス腱固め
関節R〈下〉④	➡⬅⬇+A	アキレス腱固め	アキレス腱固め	逆片エビ固め

注:〈上〉は上半身、〈下〉は下半身です。

ジョニー・ウイリアム

- 200cm/106kg
- 出身国：アメリカ
- 1951年4月14日生れ

ニューヨーク空手選手権重量級優勝、ノースアメリカン空手選手権優勝。“熊殺し”の異名を取り、魔神のごときパワーで、ことごとく対戦相手を粉砕した。
現在はUSA神堂カラテのヘッドアシスタントをつとめながら、関節技の習得に励んでいる。

★ジョニー・ウイリアム オリジナル技

オリジナルホールド動作名	使用状態	操作方法
あびせ蹴り	スタンディング	←↓→Ⓐ or Ⓑボタン
DDT	グラップリング	→↑+Ⓧ or Ⓨボタン

スタンディング				
動作名	基本操作方法	RINGSスタイル 技名	立ち技スタイル 技名	間節技スタイル 技名
移動技	R+➡➡		ダッキング	
	R+⬅⬅		スウェーイング	
	R+⬅➡YorX			タックル
パンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
パンチ(大)	X	肘打ち	鉄槌(てっつい)	肘打ち
Rパンチ(小)	R+Y	中段回し打ち	中段回し打ち	中段回し打ち
Rパンチ(大)	R+X	掌底	正拳突き	中段回し打ち
キック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
キック(大)	A	中段膝蹴り	上段膝蹴り	ストッピング
Rキック(小)	R+B	下段回し蹴り	中段回し蹴り	前蹴り
Rキック(大)	R+A	前蹴り	上段回し蹴り	前蹴り
Cパンチ(小)	⬅➡+Y			
Cパンチ(大)	⬅➡+X			
Cキック(小)	⬅➡+B	後ろ蹴り	後ろ蹴り	
Cキック(大)	⬅➡+A	後ろ蹴り	上段後ろ回し蹴り	
タテ打撃	A、B、X、Y	回し蹴り	回し蹴り	回し蹴り
グラップリング				
組みパンチ(小)	Y	ジャブ	ジャブ	ジャブ
組みパンチ(大)	X	肘打ち	鉄槌(てっつい)	中段回し打ち
組みキック(小)	B	レッグジャブ	レッグジャブ	レッグジャブ
組みキック(大)	A	中段膝蹴り	上段膝蹴り	中段膝蹴り
投げ①	R+Y	フロントスープレックス	大外刈り	フロントスープレックス
投げ②	R+X	フロントスープレックス	大外刈り	リフトアップスラム
投げ③	R+B	大外刈り	大外刈り	大外刈り
投げ④	R+A	大外刈り	大外刈り	大外刈り
立ち関節〈上〉	➡⬅⬇+X			フロントフェイスロック
立ち関節〈下〉	➡⬅⬇+A			
グランド				
関節F〈上〉①	➡⬅⬇+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め
関節F〈上〉②	➡⬅⬇+X	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	フェイスロック
関節F〈下〉③	➡⬅⬇+B	膝十字固め	膝十字固め	膝十字固め
関節F〈下〉④	➡⬅⬇+A	膝十字固め	膝十字固め	膝十字固め
関節R〈上〉①	➡⬅⬇+Y	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め
関節R〈上〉②	➡⬅⬇+X	腕ひしぎ逆十字固め	腕ひしぎ逆十字固め	ネックロック
関節R〈下〉③	➡⬅⬇+B	膝十字固め	膝十字固め	膝十字固め
関節R〈下〉④	➡⬅⬇+A	膝十字固め	膝十字固め	膝十字固め

注:〈上〉は上半身、〈下〉は下半身です。

⚠ 注意

健康のため、ゲーム画面からできるだけ離れてご使用ください。
長時間使用する時は、適度に休憩してください。
めやすとして1時間ごとに10～15分の小休止をおすすめします。
スーパーファミコンをプロジェクションテレビ(スクリーン投影式のテレビ)に接続すると、残像現象(画面ヤケ)が生ずるため、接続しないでください。

⚠ 警告

火災や感電を防止するために次のことを必ず守ってください。

- 使用後はACアダプタをコンセントから必ず抜いておいてください。

使用上のお願い

- 精密機器ですので、極端な温度条件下での使用や保管及び強いショックを避けてください。また、絶対に分解しないでください。
- 端子部に手を触れたり、水にぬらすなど、汚さないようにしてください。故障の原因となります。
- シンナー、ベンジン、アルコール等の揮発油でふかないでください。
- カセットの脱着時には必ずスーパーファミコン本体の電源スイッチをお切りください。

KING RECORDS

〒112 東京都文京区音羽1-2-3